



学校だより

7月号

平成30年6月29日

横浜市立洋光台第三小学校

校長 皆川 誠

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/yokodai3/>

大阪北部地震から

校長 皆川 誠

6月18日(月)、午前7時58分、大阪府北部を震源とする最大震度6弱の地震が発生しました。この地震によって尊い命を失われた方のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げ、被災地域の日も早い復興をお祈りいたします。

この日、本校は土曜参観の代休だったので、たまたまテレビを見ていて、このニュースを目にしました。地震発生間際は、建物の倒壊や火災などの映像はほとんど見られませんでした。時間が経つにつれて、列車の停止や水道管の破裂というように、次々と地震による被害の状況が明らかになってきました。

私たちが住んでいる横浜と同じような大都市である大阪市一帯で発生した地震は、私たちに警鐘を鳴らしてくれたのではないのでしょうか。電気・水道・ガスといったライフラインの停止は、私たちの生活に多大な影響を与えます。特に、水道やガスの復旧には時間がかかっていたようです。こうした状況を見ていると、あらためて、災害に備えた水や食料の備蓄の必要性を感じさせられました。皆さんのご家庭での備えは、いかがですか。

本校では、災害発生時に落ち着いて行動し、避難することができるように、地震や火災発生等を想定した避難訓練を実施しております。今年度は、より迅速かつ安全に避難ができるよう、夏休みには職員研修も予定しております。そして、大規模地震発生時等に備え、学校で保護者の迎えを待つ児童用の水と食料(クラッカー)を備蓄しております。

また、本校は、大規模地震発生時の地域防災拠点になっております。大規模地震発生時に、地域の一員として、自分は何ができて、何をしなければならないのかを経験しておくことも大切かと思えます。例年、1月に「地域防災訓練」が行われております。まだ、経験のない方は、参加されてみるのもよいかと思えます。

「あいさつ運動」実施中

6月19日(火)、スクールゾーン対策協議会に続いて、洋三小の地域懇談会が行われました。各自治会の会長様やその代理の皆様をはじめとして、多くの方々のご出席をいただきました。その中で、「目を見て挨拶をしてくれる子が増えてきました。」とか、「学校からの帰り道、元気に挨拶をしてくれます。」など、校長として、嬉しい話を数多く聞くことができました。本校では、現在、子どもたちが考えた「あいさつ運動」を実施中です。子どもたちが主体的に考えて取り組む中で、自分から進んで、気持ちのよい挨拶ができる「あいさつ名人」を数多く育てていきたいと考えています。